

市議会だよりくるめ 現在の課題とリニューアルについての検討事項（広報委員意見集約）

		各委員からの意見
現在の「市議会だよりくるめ」の課題		<ul style="list-style-type: none"> ・表紙が地味で、中身を見てもらにくい ・内容が毎号画一であるため、読み飽きる ・情報量が多すぎる ・議会の関心につながない ・議会を身近に感じてくれているのか ・どれだけの方が興味をもって読んでくれているのか ・特に投票率の低い若者、子育て世代に対してどう発信するのか
リニューアルに向けての検討事項		
1	コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・市議会のポータル的な機能。市議会の「さわり」だけを伝えて、情報量は少なくする。（詳しい情報はHPに譲り、棲み分けを意識する） ・ワクワク感がある広報紙 ・堅苦しくなく、気軽に読んでもらう
2	メインターゲット	<ul style="list-style-type: none"> ・現役世代（働く世代） ・政治に関心がうすい人 ・全市民。ただし、発行ごとにターゲットを絞ってもよい
3	表紙	<ul style="list-style-type: none"> ・これといった型は決めず、号ごとの特集記事にちなんだものを使用する。 ・写真やイラストを市民公募とする。
4	タイトル・ロゴ	編集過程で出るであろう案を採用したい
5	紙面構成	<ul style="list-style-type: none"> ・企画特集を巻頭の見開きに持ってくる ・削れる内容は、大胆に削る。（削った分はHPを充実させる）
6	参考にしたい他市等の例	<ul style="list-style-type: none"> ・あきる野市 ・川崎市 ・他市の先行事例を積極的に参考にしたい ・R25(リクルート)
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・レイアウトから全てデザイナーに任せるべき ・市民がどう感じているのかアンケートをする